

第 4 2 期 第 2 回常任幹事会報告

日時 2012年2月23日(木) 13:30~16:00

場所 東京労働会館5階会議室

出欠席(敬称略):竹崎、松本、高木、南條、堀口、田川、福井、前沢、寺川、影山、國米、相川、木村、深沢、西銘、金澤、斎藤、杉山、植松、北川、河内、佐田、酒井、秦、坂本、西川、吉野、岡本、入山、岸田、17/30(下線は欠席) 議長:相川事務局次長

13:30~14:00 学習会「アスベスト裁判について」 講師:高木副会長

14:00~16:00 第2回常任幹事会

16:10~17:30 国保部会

はじめに会長からあいさつを受けた。内容は以下のとおり。

「3・11からもうすぐ1年になる。復興も原発も一向に収まらない。アスベストを使用した建物が残っている。どう復旧させていくか?課題である。都内にもたくさんのアスベストを使用したものが残っている。解体作業時に石綿が空中散布される。関東直下型地震が起こったら大変なことになる。東京保険医協会では胸部レントゲン写真の読影の仕方を学んでいる。アスベストも薬害肝炎も同じで被害と原因がわかってからやめるまでの対応の遅さが大きな問題である。この問題点を重視していきたい。国会では社会保障と税の一体改革推進、2015年にマイナンバー法の実施などの論議が進んでいる。今国会での議論を注視し、たたかいを強めて行こう!3・11「震災復興なくせ原発」の集会も成功させよう!」

以下の報告を受け確認した。

1、活動報告

1月

26日(木) 16:00~23区地域社保協事務局長会議

18:30~世田谷社保協総会→高木副会長

19:00~2012春闘決起集会 於:中野ゼロホール

27日(金) 13:00~生存権裁判勝利東京連絡会

18:00~八王子社保協 学習会&相談会→前沢事務局長

18:30~中央区労協旗開き→寺川事務局次長

28日(土) 13:00~「3・11で改めて考える東京の医療=パート1 今、東京の医療と都民のいのちは」 実行委員会

29日(日) 13:00~中央社保協「旧ただし書き」変更への検討会

30日(月) 18:30~目黒社保協総会→前沢事務局長

31 日(火) 13:00～東京広域連合議会→後期高齢者医療 2012・2013 年度保険料決定

2 月

- 1 日(水) 11:00～中央社保協介護部会
13:00～国会行動
14:00～第 8 回中央社保協運営委員会
17:00～中央社保協国保部会
- 2 日(木) 14:00～東京自治研起草委員会
- 3 日(金) 10:00～12:00 介護保険第 5 次事業計画検討会
13:30～都民連世話人会
18:30～子どもと貧困 学習会
- 4 日(土) 13:00～「2・4 東京教育集会 2012」
- 5 日(日) ～6 日(月) 2012 中央社保協代表者会議
- 7 日(火) 14:00～16:00 医療の会
- 10 日(金) 11:00～厚労省前行動
12:00～総決起集会 於：日比谷野音
- 11 日(土) 13:00～さよなら原発集会 I N 東京 代々木公園 (1 万 5 千人)
- 13 日(月) 10:00～事務局会議
- 14 日(火) 13:00～都老協 巣鴨地藏通り宣伝～新春のつどい
- 15 日(水) 10:00～介護をよくする東京の会
15:00～介護保険改定 厚生労働省のレクチャー
年金者組合宣伝行動
- 18 日(土) 13:00～東京生存権裁判支援する会 総会
- 20 日(月) 13:00～都議会厚生委員会 (東京社保協の国保請願の論議)
14:00～東京公害患者と家族の会 都庁前宣伝行動
15:00～安心年金つくろう東京連絡会事務局会議
- 21 日(火) 12:00～消費税増税反対各界連宣伝行動 大塚駅
13:45～消費税増税反対各界連事務局会議
15:00～福祉保健局との懇談
- 22 日(水) 10:00～第 1 回定例都議会 都知事要請行動 4 団体・事務局の 6 人
12:15～開会日行動 350 人
18:30～東京自治研実行委員会 2011 年 12 月
東京の保健衛生医療の充実を求める連絡会会議
- 23 日(木) 13:30～第 2 回常任幹事会
16:00～国保部会
18:30～生存権裁判・福岡裁判原告を支援するつどい

2、中央社保協、地域社保協の取り組みなど

1) 中央社保協

- ・第 8 回運営委員会報告
- ・2012 年全国代表者会議 2 月 5～6 日 於：仙台サンプラザ
- ・国保住民税方式採用自治体での取り組み検討会 1 月 29 日(日) 13:00 横浜市
- ・国会議員要請行動・院内集会 2 月 15 日(水) 10 時～14 時 30 分
- ・厚生労働省介護保険給付費分科会資料説明会 2 月 15 日(水) 15:00～17:00

2) 各地域社保協總會・学習会など

1 月 12 日(木)渋谷社保協「介護保険『第 5 期事業計画』策定にあたって区民が安心して受けられる介護保険の充実を求める要請」提出

1 月 26 日(木)世田谷社保協總會

1 月 27 日(金)八王子社保協活動再開学習・相談会

1 月 30 日(月)目黒社保協總會

2 月 03 日(金)渋谷社保協「どうするどうなる渋谷の介護」シンポジウム

2 月 14 日(火)豊島社保協「介護保険値上げに関する陳情」提出(署名 922 筆)
→23 日区民厚生委員会で審査予定(27 日の予備日に変更の予定)

2 月 18 日(土)府中社保協總會

○練馬社保協→国保料差し押さえの不服審査請求

3) 自治体キャラバン、地域最賃・公契約条例の制定など 資料集③12～13

3、各部会・共闘団体報告

1) 介護をよくする東京の会 資料集②1～11

①2 月 15 日(水)第 3 期第 8 回事務局会議

介護保険改定 厚生労働省のレクチャー

②15:00～福祉保健局との懇談 特養の東京都独自施設基準の設置について

2) 医療部会

2 月 20 日(月)都議会厚生委員会開催→請願不採択

3) 消費税廃止東京各界連絡会

①宣伝行動 2 月 21 日(火) 12:00～ 大塚駅 8 団体 45 人、署名:消費税(48)・社保(20)

②各界連絡会 2 月 21 日(火) 13:45～

4) 生存権裁判を支える東京連絡会 資料集③9～11

①最高裁への要請行動

②東京連絡会總會 2 月 18 日(土)13:30～16:30 豊島区民センター文化ホール

③2・24 生存権裁判最高裁勝利へ 2 月 23 日～2 月 24 日 支援行動

5) 都民連・都民要求実現全都連絡会

①2月3日(金) 13:30～学習会 2012年度東京都予算(案)の特徴
15:00～都民連世話人会

②2月22日(水)12:15～第1回定例都議会開会日行動 350人

③3月5日(月)12:00～13:00 都民連宣伝行動 於:新宿西口

6) 東京の保健衛生医療の充実を求める連絡会

①1月28日(土) 13:00～17:00 「2012年3・11で改めて考える=パート1 今、東京の医療と都民のいのちは?」 於:KTP新宿ビジネスセンター(モノリス)

参加:97人、報告CD作成中 →報告書策定予定

②2月22日(水) 18:30～ 連絡会会議

7) 子どもを貧困から守る連絡会議

①2月3日(金) 18:30～20:30 「学校の事務室から見える子どもの貧困と教育費」

4、1月決算報告

2012年度に入り、4か月が経ち、平均執行率は33.3%です。1月末までの会費収入は、都団体22団体と17地域社保協からの入金で、納入団体率54.9%、納入率85.3%になります。1月中に全加盟団体にあてて納入のお願いを発送しました。「その他収入」は、一体改革問題を中心に多くの地域で学習会が開催されているため予算を上回る収入になっています。支出の部は、総会費、宣伝費はアンケート報告など例年にはなかった印刷物があったので、印刷費336,029円を按分し、総会費に30,930円・宣伝費に7万円を振り分けました。交通費は、地域社保協学習会などに参加する機会が多くあるため支出が増えています。その見合いで「その他収入」が予算を大きく上回って推移しています。 資料集①17～21

情勢と課題の具体化について協議の上、確認した。

1、情勢について

1) 東日本大震災から11カ月12日

34万人が避難生活、行方不明は約3500人。岩手、宮城、福島3県の42市町村で、要介護認定を受けている人が2011年5月末～12月末の7カ月間で9800人増。前年同期の3.6倍、避難生活で高齢者の体調が悪化したり、認知症になったりしたのが原因。被災で休止した施設の44%が再開できない厳しい現実。特養ホームなど施設の定員は特例措置で10割増しが可能に。廊下で食事や、個室が多床部屋になっている。

2) 「社会保障と税の一体改革」政府与党が2月17日閣議決定 資料集③14～22

閣議決定を受け、野田首相や閣僚らが総動員体制で一体改革の広報活動へ入った。大綱は決まっても、野党は協議に応じず、与党内にも増税反対論が根強い中、消費税率引

き上げ関連法案の成立見通しは厳しいと。支持する世論を高めることで窮地を脱したいとの思い。公務員給与の引き下げに関する民主・自民・公明の 3 党協議が決着した。衆議院定数 80 削減を一体改革に盛り込んだことに対して 2 月 22 日与野党書記局長・幹事長会談が開かれ、批判が集中し、「何らかの対処をする」と輿石民主党幹事長が答えた。

・社会保障制度を維持するために消費税率の引き上げが、必要 (59%)・必要だと思わない (29%)。消費税率 2014 年に 8%、2015 年に 10%への引き上げは、賛成 (40%)・反対 (49%) : 日経新聞社とテレビ東京の 17~19 日の共同世論調査

- ・消費税 10%で、GDP 2.5%低下、雇用 100 万人以上減少。日本経済を「奈落の底」につき落とす (労働総研の試算結果)
- ・「マイナンバー法」を 2012 年通常国会へ提出。法案成立させ、2015 年から番号通知、番号カードの交付を行う。平行して医療などの模倣性の高い個人情報についての特段の措置などを検討する。2012 年末までに 47 都道府県リレーシンポジウムを実施 (東京都の実施の告示は現在ない)

3) 医療・介護報酬改定

- ・病院から在宅へ施設から在宅を誘導する内容。入院日数短縮、大病院の紹介なし患者の制限へ報酬改定。
- ・1 月 25 日介護給付費分科会の答申を受け、省令・告示改正、官報交付は 3 月下旬予定
- ・全日本民医連「2011 年国保など死亡事例調査報告」発表。国保料 (税) 滞納で無保険もしくは短期証、資格証明書交付により病状が悪化し死に至った事例、正規の国保証を保持しながら窓口負担金などが払えない経済的理由により受診が遅れ、死亡に至った 67 事例 (東京は 6 事例) を報告。

4) 障害者総合福祉法 資料集②12~21

- ・2 月 9 日、薬害イレッサや東京 HIV、全国生存権訴訟など 13 弁護士団の共同声明「国の基本合意の反故を許さない! 集団訴訟弁護士団 共同抗議声明」
- ・5 県、3 政令都市、49 市町村から「障害者総合福祉法を求める意見書」が採択。東京からは立川・町田・小平・日野・東久留米の 5 市。
- ・2 月 22 日、改正案の概要を民主党厚生労働部門に提示。「障害者生活総合支援法」に改め一部手直し。何秒患者ら一部に適用を広げるがサービスの原則無料化は見送る。

5) 東京都

①2012 年度予算

②第 1 回定例都議会へ提出される条例

- ・保育所の面積基準の緩和 3.3m から 2.5m へ
- ・特別養護老人ホームの廊下幅の緩和→小規模特養 (29 人定員) の国基準と同じに
- ・ユニット型の定員を 10 人程度から 12 人以下へ緩和。
- ・都立看護専門学校の入学金・授業料・寄宿舎費の値上げ

③特養の待機者増。葛飾区では介護 4・5 の待機者は 1000 人を超え、施設入所できずに死亡が三桁に。

④2020 年オリンピック招致について

2、2012 年中央社保協代表者会議について

資料集①1～16

3、国保改善のたたかいについて

1) 「安心して払える国保料（税）のために市区町村へ東京都の財政支援を求める」 請願の都議会厚生委員会での論議について

署名数 集約数 14,400 筆 受理数 13,201 筆

資料集③1

審査結果 2月20日に都議会厚生委員会で請願の審査が行われました。傍聴は、7人でした。審査では大山委員（共産党）のみが討論にたち、2011年度「旧ただし書き」方式への変更で低所得世帯や多人数世帯が大幅に保険料が引き上がったことや受診抑制が広がっている実態などを社保協の国保アンケート結果など具体的な事例を示して請願採択を迫りましたが、都理事者側（地域保険担当部長）は、「都内被保険者は270万人でアンケート回答者1560人程度では比較することはできない」「特別区の保険事業は特別区の判断で行われており、来年度の国保料も区長会で了承されている」などと実態を見ない答弁に終始しました。また、総務部長は「国保は相互扶助に基づく社会保障制度」などと国保法の精神をゆがめるような主張を審査終了間際に無理やり発言もしていました。結果、採択に賛成は大山委員のみで不採択となりました。

2) 各自治体の動き 資料集③2～4

- ①立川市(2月21日交渉)→国保一部負担減免制度のパンフとポスター作成を約束。3師会と調整中（薬剤師会は了解）4月1日実施をめざす
- ②檜原村の介護保険料が4300円から6755円に引き上げ
- ③三多摩26市の国保料（税）値上げの動き

4、「社会保障と税の一体改革」阻止1000万署名を

1) 第180国会へ東京社保協国会要請行動→98人の参加で東京選出議員へ要請

日時 2月29日（水）10:00～12:00 場所 衆議院第2議員会館・1階多目的会議室

内容 10:00～開会 進行（前沢事務局長）

10:00 あいさつ 高木副会長

10:05～学習会 中央社保協 相野谷事務局長

10:35～11:30 行動提起（寺川事務局次長）

国会議員要請行動→地元選出議員を中心に要請

11:30～12:00 報告・交流集会、まとめ・閉会（福井副会長）

2) 1000万筆署名の成功へ

—学習・宣伝と国会議員への要請行動をかつてない規模で！—

①学習会の推進

- ・パンフ活用
- ・具体的な内容について加筆（A4見開き）して活用（加盟団体で分担）

②宣伝行動

- ・第1次 2月20日～25日
- ・第2次 3月20日～4月4日 消費税実施23年目「全国宣伝行動週間」に呼応して
- ・3月11日(日)宣伝行動 中央社保協との共同行動
時：12:00～13:00
所：吉祥寺駅 於：井の頭公園

③国会議員要請行動

- ・3団体（各界連・中央社保協・国民大運動）国会議員要請行動
3月21日(水)11:00～12:00 院内集会
13:30～15:00 3団体院内集会
- ・第2回東京社保協国会議員要請行動
5月23日(水)10:00～12:00 於：衆議院第2議員会館地下1階 第1会議室（120人）
- ・地元選出国会議員への要請行動
2月29日以降、3月中に各地域社保協で地元議員へ声を届ける

④1000万署名の達成へ（東京100万筆）

署名の集約は5月末日を最終日に

5、第42期に設置する部会について

- ①国保部会→第1回を常任幹事会後に開催し、活動内容・体制を確認する。
- ②他の部会については、課題進行の中で検討する

6、要請事項

1) 学習会など

- ①東村山年金者組合学習会 2月29日(水)14:00～ →寺川事務局次長
- ②2012年重税反対全国統一行動（調布・狛江・府中実行委員会）学習決起集会
3月13日(火)14:00～14:30 →前沢事務局長
- ③東大和市「女性の集い」3月18日(日)→前沢事務局長

2) あいさつ・メッセージ・集会賛同など

- ①東京保険医協会第85回定時総会記念懇親会 3月24日(土)18:20～
於：ホテルセンチュリーサザンタワー→松本副会長、前沢事務局長、寺川事務局次長

②第 8 回東京自治フォーラム実行委員会 3 月 13 日(火)→

③大田社保協総会 3 月 27 日(火)18:30～ 大田生活センター→前沢事務局長

7、当面の日程について

- 2月** 24 日(金)8:00～9:00 福岡生存権裁判最高裁前宣伝
9:30～ 口頭弁論傍聴・最高裁包囲行動
13:00～15:00 生存権裁判勝利決起集会
25 日(土)13:30～シンポ「安心して働き続けられる雇用・失業制度の確立もとめて」
於:東京労働会館 3 階会議室
主催:東京春闘・雇用プロジェクト&東京自治研集会
27～28 日(火)10:00～17:30 社会保険業務センター事案口頭審理(公開)
28 日(火)15:00～東京生存権裁判決
18:00～同報告集会
29 日(水)10:00～東京社保協国会議員要請行動
- 3月** 5 日(月)12:00～13:00 都民連宣伝 於:新宿駅西口
14:00～ 都民連世話人会
6 日(火)13:30～東京生存権裁判支援する会
7 日(水)14:00～中央社保協運営委員会・介護部会・国保部会
9 日(金)14:00～「社会保障・税の一体改革」をはねかえす福祉関係者のつどい
於:衆議院第 1 議員会館 大会議室
18:30～子どもと貧困学習交流会 於:労働会館 5 階
10 日(土)18:30～20:00 東京保険医協会政策学習会
「新しい障害者総合福祉法『骨格提言』と『改正』自立支援法案
—なぜ国は障害者との約束を守らないのか—」
11 日(日)12:00～「社会保障と税の一体改革」宣伝行動
13:30～3・11 中央集会 於:井の頭公園
12 日(月)14:00～第 8 回自治研起草委員会
13 日(火)18:30～江東社保協総会
14 日(水)11:00～介護をよくする東京の会事務局会議
15 日(木)15:00～事務局会議 16:30～国保部会
17 日(土)14:00～安心年金ネット宣伝 於:新宿駅東口
21 日(水)11:00～12:00 院内集会
13:30～15:00 3 団体院内集会(各界連・中央社保協・国民大運動)
於:衆議院第 2 議員会館多目的会議室
22 日(木)13:30～16:00 第 3 回常任幹事会 東京労働会館 5 階会議室